

外用薬

ハイ・シャロン

ハッカ製薬株式会社

本剤は、水虫やたむしの原因である白癬菌の治療に用いられている木槿皮を主薬とし、それに角質軟化作用と殺菌、防腐作用のあるサリチル酸と安息香酸を配合したものです。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

次の部位には使用しないで下さい。

- (1) 目や目の周囲、粘膜（例えば、口腔、鼻腔、膣等）、陰のう、外陰部等
- (2) 湿疹
- (3) 湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 乳幼児
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (4) 患部が顔面又は広範囲の人
- (5) 患部が化膿している人
- (6) 「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人
(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い)

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感

3. 2週間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

【成分】

本品15mL中、次の成分を含んでいます。

成 分	含有量
木槿皮 チンキ	6.0mL
安息香酸	1.8 g
サリチル酸	0.9 g

添加物として、エタノールを含有します。

〈成分に関連する注意〉

本剤はアルコールを含んでいますので、塗布時にしみることがあります。

【効能・効果】

水虫、いんきんたむし、ぜにたむし

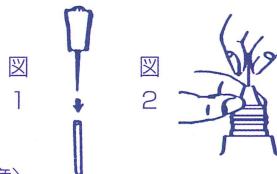
【用法・用量】

患部をよく清浄した後、1日2回塗布して下さい。

〈使用方法〉

- ①添付のピンの保護チューブを取って下さい。(図1)
- ②容器の先端を押さえ、ピンを注意しながらゆっくり廻して小穴をあけて下さい。
(図2) 開栓後に液が出ない場合は、再度ピンで小穴をあけて下さい。
- ③中蓋が取れる場合があります。ピンを抜く時は中蓋を押さえ、ゆっくり抜いて下さい。
- ④容器の口を患部に近づけ、容器を軽く上下に振り、液を滴下させ自然に患部に広がるように塗って下さい。
- ⑤手足以外の患部は、脱脂綿で軽く叩くように塗って下さい。
- ⑥皮がむけながら治っていきますが、爪などで無理に皮を剥がさないようにして下さい。
- ⑦使用後は、キャップをよく締めて下さい。
- ⑧使用後の保存は、横倒しせず、立てて小児の手のとどかない涼しい場所に置いて下さい。

《使用後のピンは安全な所へ保管して下さい》



〈用法・用量に関する注意〉

- (1)患部やその周囲が汚れたまま使用しないで下さい。
- (2)目に入らないように注意して下さい。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けて下さい。
- (3)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させて下さい。
- (4)外用のみ使用し、内服や眼科用としては使用しないで下さい。
- (5)皮膚が敏感な人は、腕の内側などの柔らかいところに少量つけて、翌日異常がないことを確かめてから使用して下さい。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2)小児の手のとどかない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)火気に近づけないで下さい。
- (5)使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

[容器の口元がゆるんでいると、結晶ができる場合があります。]

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は
下記にお願いいたします。

ハッ目製薬株式会社（お客様相談室）

電 話 (03) 3680-0005

受付時間 9:00～17:00(土・日、祝日を除く)

発 売 元 下田康生堂製薬(株)

千葉県成田市幸町487

電 話 (0476) 22-4160

製造販売元 ハッ目製薬株式会社

東京都江戸川区船堀2-14-14(〒134-0091)